

LOLITA REAL **カサバント** ADULT ONLY

**カサバント**  
REAL ACTIONS HARDCORE XXX



**HELLO,**  
I LOVE YOU  
DON'T TELL ME YOUR NAME



URABAMBI  
POWERED BY SINK  
**CONTENTS**

バカマンガ… SINK

**HELLO, I LOVE YOU**  
DON'T TELL ME YOUR NAME





ちくしょう！  
どーなってんだ！

異星に居たから検診する  
ってえのはわかるけどよ  
女の子は一ヶ月も  
かかるモンなのかねえ？

うーん

女子だけを検診…  
一体どんな事を  
してるんだろう？

# おれわ



ロディ達の青春の苦悩を  
ヨソに別艦艇にて  
女子の検診は肅々と  
続いていた…



あのう…  
へいたいの  
おじちゃん…

おねーちゃんたち  
またいなく  
なっちゃったん  
だけど…



オレわ  
オレとゆーヤツを  
殺してしまいたい！

おれわ  
オレとゆーヤツを  
殺してしまいたい！

あ…

えと…えと…

ドキ

はあ…

ちゅわん

ちゅわん

あのね…

おねえちゃん  
たちがね…

ドキ

ハチ初体験!!  
みゆでふかした!!

んん?



どーしたんだい？  
お嬢ちゃん？

おや？一番小さい  
子じゃないか  
この子はまだだろう？

えと…  
へーたいさん…  
なにしてる…の？

えっ！



教えて  
あげようか

お姉ちゃん達はね  
すごく楽しい  
お勉強してるんだよ

え？

おべんきょう…？  
たのしいの？



お願い！  
兵隊さん！

ルチーナに  
こんな恥ずかしい所  
見せないで下さい！



えええ…



ん？楽しいだろ？  
あの子にそう言って  
やりなさい  
でないと勉強は  
終わりにするよ？



カチュア：  
あたい達のコトは  
その内ルチーナに  
知られちゃうよ

今の内  
教えといた方が  
いいよ…

でも…



そ…

そんなコト…



ル：ルチーナ：  
お姉ちゃん達ね：  
凄く気持ちいいコト  
教えて貰ってんだ…

あたい達みんな  
兵隊さんのおちんちんが  
無いとおかしくなりそう  
なんだ…

クレアもシャロンも  
ベンチも別の場所  
で勉強してはるはずよ…



あつ

クワッ  
クワッ  
クワッ

お姉ちゃん達は  
ココから飛び出して  
ミルクを飲みたくて

ああやって一生懸命  
オチンチンを  
ペロペロしてるんだよ

クワッ  
クワッ  
クワッ

くわっ！もつと  
舌を動かしながら  
顔を押しつけないさい！

ほら

握ってご覧  
とっても熱くて  
固くなってるだろ？

ひゃっ！

そうだ！いぞ！  
チンポが  
気持ちいいぞ！

クワッ  
クワッ  
クワッ

またタツプリ  
飲ませて  
やるからな！

るっ  
るっ  
るっ

はあ…

はあ…

はあ…

クワッ  
クワッ  
クワッ

クワッ  
クワッ  
クワッ

るっ  
るっ  
るっ

るっ  
るっ  
るっ





おおお

出てるう…  
熱くてドロドロの  
おツユう…

おちんちんから  
ビュービュー  
出てるよお…

体



んんんっ

お願い兵隊さん  
あたい達のココ……  
お……おまんこに  
おちんちん入れて……

おちんちんを  
子供まんこに激しく  
入れたり出したり……  
滅茶苦茶に使って……  
ください……

き……きんたまに溜まった  
白くてドロツとした  
赤ちやん汁……  
思いつきり吐き出して……

ホラ……  
もつとギユツと握って  
擦るんだ……  
おゝ気持ちいい……

おねえちゃんたち  
なんかへんに  
なっちやってるよお……





マキおねえちゃん  
カチユアおねえちゃん  
どうしちゃったん  
だらう…

かいじゅうさん  
みたい…

ホレホレ君たち  
小さい子が  
驚いてるぞ？

おちんちんが  
どんなに気持ちいいか  
ちゃんと教えて  
あげなくちゃ

ル…ルチーナ

驚かしちゃって  
ご…めんな…さい  
大声…出したのは…

おじさん達の  
大…きい…おちん…ちんが  
出たり…入った…りする  
と  
体がビクビクして…

き…気持ちいいのっ

もの凄く  
気持ちがいい！  
気持ちがいいのお  
おおおおお

キキキキキキ

キキキキキキ

キキキキキキ

ああつごめんなさいっ！  
あたし！あたし！  
もう喋れない！はああつ  
気持ちいいいいっ！

あつあつおじちゃん  
おちんちんが  
ビクビクって  
してるう

もっと速く擦って！  
しっかり出るトコ  
見るんだぞ！

来る！

来るツ  
来るツ！

スゴイ  
気持ちいいのが  
来るううう！





あつあつ

あつ

あつあつ

ひゃああつ  
あついおつゆが  
とびだしてる！



クッ

クッ

おちんちんが  
ぴくぴく  
おこってるよう!





そんなコトないぞう  
あつちを見てご覧？

下口オ

お姉ちゃん達  
嬉しそうに  
食べてるだろ？



ふへ…ふへへ  
いっばい  
出しちゃったなあ

ご褒美に顔中に  
塗ってあげようね…

ううううー  
なんかくさいし  
きもちわるいよお

ぬる



さあて…

お姉ちゃんは  
おねむみみたいだな

ルチーナちゃんには  
これからもっと凄い事  
教えてあげるからね

あつちの部屋に  
行こうか？

うん…



へへへ…可哀相に  
チビちゃん  
連れてかれちゃったよ  
ズクズクに  
なっっちゃうぞ？

受胎検査に  
生理前の幼女  
犯しても  
意味無いのにな

じよほほほっ

まあこの子達が  
宇宙を漂流して生きてたなんて  
誰も思っただろう？  
今更どう扱ってもいいんじゃない？  
ハハハハ…

おしまい

「あふんええ、暗い部屋に響く  
幼い吐息が玩具となつて一週間  
兵士達の性根がなつていた  
幼女は目を覚めた快感を  
自ら食べるようにして4歳という幼さは  
自ら食べるようにして4歳という幼さは  
教いたつたかもしれないというドラマが  
快感を不潔なものでするドラマが  
無かつたからだ」

絶え間なく与えられる苦痛と官能によって  
両親の事は忘れ去られてしまひ  
その呆けた姿は  
ただ快樂だけを欲しがる小動物と  
何も変わるところが無かつた

「おちちゃん…おちちゃん…  
もつともつとえつちなこと  
いっばいしてえ  
えっちならんちんミルク  
たくさんだしてえ！」  
兵士達はその後容赦なく  
その黒い肉欲を  
幼い肉に叩きつけ続けた

「はあ、はあ、気持ちいいですか？  
おちんちん気持ちいいですか？」  
カチユアは精液にまみれた男根に舌を這わせ  
夢中でムンヤぶりついでいた

「生意気にすっかりチンポの味を  
覚えたようだな」  
「異星人はなぜ淫乱なんじゃね？」  
「それじゃもつと乱暴に使っても  
大丈夫だな」  
「第一、コイツはオレらの敵だし、  
おつ死んでも構わないだろ？ハハハ……」

兵士達が卑下た笑いを浮かべながら  
精液を出したばかりの肉棒を押しつける  
それすらカチユアの性感を刺激した  
長期間、兵士達のオモチヤにされた事と  
敵である自分の星の人々が  
この兵士達の同胞を殺戮しているという  
現実とは、10歳の子供の心をすっかり  
破壊してしまっていた  
カチユアは思う  
「おちんちん、おちんちんさえあれば  
何も考えなくていいんだわ……  
私はきつと遠れないから……」

ひゆるっ、ひゆるっ、どぶぶらっ……  
19歳の淫穴に何回の射精が為されたろう  
溢れ出す精液を少女は夢中で  
舐めどおり、その幼い舌や肛門へヴァキナで  
再び男達のペニスを刺激し出した

自分の胸のようなペニスを際限なく  
叩き込まれ、精液を吐き出され  
彼女の幼性器は変形していくだろう  
そう思うと彼女は凄まじい快感を  
覚えるのだった

非道な行為を強要されている事に  
ペンチは酔っていた  
「ああ……また出されちゃった……」  
おじさん達にとって、私はもうモノと  
同じなのね……  
私、こうやって一生生き続けるんだわ……  
可哀相な……わたし……はあああ……  
彼女の感性には悲劇を快楽に変化させる  
十分な才能があった

そして……ペンチは肉人形となつてゆく  
彼女が思い描いたその現実だ……



「あ、気持ちいいぜえ」  
「おお、随分と舌の動きが良くなったよな」  
男達は己の欲望を思い思いに、幼い穴にねじ込んでいた  
「どんなにオテンバでも、しっかり舐れば」  
大人の言うことを聞くようになるってモンだ」  
「始めの内は暴れて閉口したもんなあ……」

「なんか……もうどうでもいいや……」  
マキはそう考え始めていた  
最初は嫌だった  
こんな無様な自分を情けなく思った  
しかし、発展途上とはいえ13歳の肉体は  
性的な刺激に敏感に反応し、  
その快感は次第に嫌悪感を凌駕し始めた

少女の柔らかい肌を、性欲を溜め込んだ灼熱の肉棒が  
何本蹂躪していっただろう  
擦りつけられ、突っ込まれ続け、吐き出され、  
少女の甘い匂いが男達と自分の淫臭に変わり  
獣の臭いが体中にこびりついていった

少女の濡れさを象徴していた帽子に  
精液が染み付くにつれて、  
彼女の心もそれに染まっていった  
「ああん……あんかおいびい……チンチンおひびい……」  
もっと欲しいよ……チンチン欲しいよ……  
いっぱい欲しいよ……  
チンチン……チンチン……チンチン……チンチン……  
あああ……あたいたい、もうバカになつたみたいだよ  
チンチンに苛められると、すっごく気持ち良くなる  
ちっちゃうんだ……」

マキ・ローウェル13歳  
性の奴隷としての幸せを自覚し始めていた……

あいがとうじゅ

ごじごじあした。

ども、ヘタレ絵描きのSINKです。  
今回もまたもや20代の方を置いてきぼりのネタですいません。  
(スパロボとかで出てるのかな? SRWをやったことないのでわからないけど)  
炉者としては、いつか描いてみたいネタだったのですよ。バイファム。  
とにかく、毎回炉の裸は出てくるわ、なにかと言うと女兒ばんつネタが出てくるわ、  
放尿はあるわ、顔射はあるわ、おまけにショタレズもある。  
つか、ミレニアム=ファルコン号が出てたり、MGMのバロがあったりで、  
その意味でもキケンなアニメでした。

んでも、コレ、またリメイクしてくれないかな~と思います。  
子どもがすごく子どもらしく描かれているし、  
今ならば、戦闘シーンは大幅に削ってもいけるのではないかと思います。

それにしても、本末転倒ではあるけれど、  
プロの軍人が負けてしまうような異星人軍相手に、ちょっとしたアイテムがあるとはいえ、  
ニュータイプでもない普通のロリショタ遊撃隊が勝ちまくってしまうのは  
ムリがある設定だよなあ(笑)

なんにしろ、また描きたいです。炉には困らないし。

それではまた次回がありましたら。SINKでした~

## POST SCRIPT



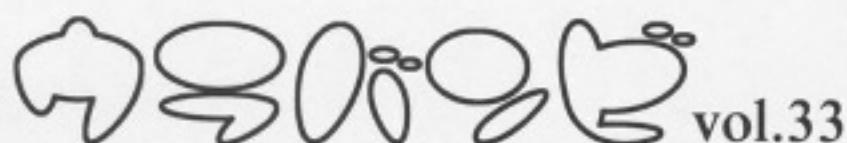
POST SCRIPT

前回に引き続き、なぜか今回もコメント欄を任された porい ですこんにちわ。  
今回は元ネタ知らなかったので一から原作を通して見たんですが、普通に  
気に入っちゃって原稿そっちのけで見てたような気がしますですよ。(ω`;) )

・・・勢いでプラモ購入に走ろうとしたのはまた別のお話。



はだかに、ぱんつに、お着替え、良い時代だったなあ



-HELLO, I LOVE YOU-

- 発行日：2006年12月31日
- 発行：裏方本舗
- 発行者：SINK
- 連絡先・HP

SHORT CUT'S-TRUE-

<http://www.ca.sakura.ne.jp/~sink/>

[sink@ff.iij4u.or.jp](mailto:sink@ff.iij4u.or.jp)

## 何事も「無断」はイケマセン

無断の海賊版・ネット転載は禁止致します。発見しましたら、それなりのご相談の連絡が行きます。  
ていうか、わかってんだからよ。オレもバカじゃねーぞ、なめんなよ。

